

交付図書の訂正について

令和5年3月7日付けで入札公告を行った「秋田自動車道 西和賀地区道路詳細設計」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。

なお、訂正した交付図書は、競争参加資格申請者に送付致します。

令和5年5月18日

契約責任者

東日本高速道路株式会社

東北支社長 田仲 博幸

【訂正内容】

- ・ 入札公告（説明書）
- ・ 特記仕様書
- ・ 金抜設計書
- ・ 参考図

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください。

秋田自動車道
秋田自動車道 西和賀地区道路詳細設計

交付図書正誤表

令和 5年 5月

東日本高速道路株式会社 東北支社

横手工事事務所

対象	誤	正	備考																																																																						
<p>入札公告(説明書) 技術評価項目及び評価基準 参考業務規模</p>	<p>技術提案書の選定者に提出を求める技術提案書の作成、技術提案書を選定するための技術評価項目、評価基準及び配点は次のとおりとする。</p> <table border="1" data-bbox="451 373 1478 411"> <tr> <th>公募型プロポーザル方式 技術者評価型</th> <th>技術評価点(満点)</th> <th>100点</th> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="451 424 1478 1724"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価基準</th> <th>評価</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置予定管理技術者の経験及び能力</td> <td>次の基準で評価する。 技術部門・科目・種類に応じ評価する。 外国資格を有する技術者を予定する場合は、あらかじめ右表に記載する資格相当と旧建設大臣認定又は国土交通大臣認定を受けている者を評価する。</td> <td>①競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定管理技術者に求める事項 技術者資格」の①に該当する ②競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定管理技術者に求める事項 技術者資格」の②及び③に該当する ③上記に該当しない</td> <td>10点 5点 非特定</td> </tr> <tr> <td>配置予定管理技術者の経験及び能力</td> <td>次の基準で評価する。 平成19年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社 ②同種業務の実績が次のヘ～トに示す機関発注の業務 ヘ 各都道府県(道路事業) ト 各市町村(道路事業) 以下の場合は加点しない ③上記に該当しない</td> <td>10点 5点 0点</td> <td>10点</td> </tr> <tr> <td>配置予定照査技術者の経験及び能力</td> <td>次の基準で評価する。 技術部門・科目・種類に応じ評価する。 外国資格を有する技術者を予定する場合は、あらかじめ右表に記載する資格相当と旧建設大臣認定又は国土交通大臣認定を受けている者を評価する。</td> <td>①競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定照査技術者に求める事項 技術者資格」の①に該当する ②競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定照査技術者に求める事項 技術者資格」の②及び③に該当する ③上記に該当しない</td> <td>10点 5点 非特定</td> </tr> <tr> <td>配置予定照査技術者の経験及び能力</td> <td>次の基準で評価する。 平成19年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社 ②同種業務の実績が次のヘ～トに示す機関発注の業務 ヘ 各都道府県(道路事業) ト 各市町村(道路事業) 以下の場合は加点しない ③上記に該当しない</td> <td>10点 5点 0点</td> <td>10点</td> </tr> <tr> <td>業務への取り組み姿勢</td> <td>次の基準で評価する。 業務理解度 業務の目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。 実施手順 業務実施手順を示す業務フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。 その他 有益な代替案、重要事項の指摘がある場合に優位に評価する。 注)業務への取り組み姿勢(技術提案書様式3-1)は、すべての対象業務に共通する技術提案内容を作成するものとし、業務計画工程表(技術提案書様式3-2)は業務ごとに作成するものとする。</td> <td>業務理解度 実施手順 その他</td> <td>10点 30点 20点</td> </tr> <tr> <td>参考業務規模</td> <td>次の基準で評価する。 ・代替案を含めて参考業務規模を超える場合は特定しない。 ・提案内容に対して見積が不適切な場合は特定しない。 参考業務規模(税込)</td> <td>①秋田自動車道 西和賀地区道路詳細設計 93百万円 ②秋田自動車道 小荒沢地区道路詳細設計 104百万円 ③秋田自動車道 北上西地区道路詳細設計 89百万円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>技術提案書に関するヒアリング</td> <td>(1)ヒアリングでは、技術提案書に記載された次の事項について質疑応答を行う。 イ. 配置予定管理技術者の業務経験について ロ. 業務の取組姿勢について ハ. 総額について ニ. 参考見積書の内容について (2)ヒアリング時の追加資料は受理しない。 (3)ヒアリングは質疑応答を含め30分程度とする。</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	公募型プロポーザル方式 技術者評価型	技術評価点(満点)	100点	評価項目	評価基準	評価	配点	配置予定管理技術者の経験及び能力	次の基準で評価する。 技術部門・科目・種類に応じ評価する。 外国資格を有する技術者を予定する場合は、あらかじめ右表に記載する資格相当と旧建設大臣認定又は国土交通大臣認定を受けている者を評価する。	①競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定管理技術者に求める事項 技術者資格」の①に該当する ②競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定管理技術者に求める事項 技術者資格」の②及び③に該当する ③上記に該当しない	10点 5点 非特定	配置予定管理技術者の経験及び能力	次の基準で評価する。 平成19年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社 ②同種業務の実績が次のヘ～トに示す機関発注の業務 ヘ 各都道府県(道路事業) ト 各市町村(道路事業) 以下の場合は加点しない ③上記に該当しない	10点 5点 0点	10点	配置予定照査技術者の経験及び能力	次の基準で評価する。 技術部門・科目・種類に応じ評価する。 外国資格を有する技術者を予定する場合は、あらかじめ右表に記載する資格相当と旧建設大臣認定又は国土交通大臣認定を受けている者を評価する。	①競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定照査技術者に求める事項 技術者資格」の①に該当する ②競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定照査技術者に求める事項 技術者資格」の②及び③に該当する ③上記に該当しない	10点 5点 非特定	配置予定照査技術者の経験及び能力	次の基準で評価する。 平成19年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社 ②同種業務の実績が次のヘ～トに示す機関発注の業務 ヘ 各都道府県(道路事業) ト 各市町村(道路事業) 以下の場合は加点しない ③上記に該当しない	10点 5点 0点	10点	業務への取り組み姿勢	次の基準で評価する。 業務理解度 業務の目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。 実施手順 業務実施手順を示す業務フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。 その他 有益な代替案、重要事項の指摘がある場合に優位に評価する。 注)業務への取り組み姿勢(技術提案書様式3-1)は、すべての対象業務に共通する技術提案内容を作成するものとし、業務計画工程表(技術提案書様式3-2)は業務ごとに作成するものとする。	業務理解度 実施手順 その他	10点 30点 20点	参考業務規模	次の基準で評価する。 ・代替案を含めて参考業務規模を超える場合は特定しない。 ・提案内容に対して見積が不適切な場合は特定しない。 参考業務規模(税込)	①秋田自動車道 西和賀地区道路詳細設計 93百万円 ②秋田自動車道 小荒沢地区道路詳細設計 104百万円 ③秋田自動車道 北上西地区道路詳細設計 89百万円	-	技術提案書に関するヒアリング	(1)ヒアリングでは、技術提案書に記載された次の事項について質疑応答を行う。 イ. 配置予定管理技術者の業務経験について ロ. 業務の取組姿勢について ハ. 総額について ニ. 参考見積書の内容について (2)ヒアリング時の追加資料は受理しない。 (3)ヒアリングは質疑応答を含め30分程度とする。			<p>技術提案書の選定者に提出を求める技術提案書の作成、技術提案書を選定するための技術評価項目、評価基準及び配点は次のとおりとする。</p> <table border="1" data-bbox="1608 373 2635 411"> <tr> <th>公募型プロポーザル方式 技術者評価型</th> <th>技術評価点(満点)</th> <th>100点</th> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="1608 424 2635 1724"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価基準</th> <th>評価</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置予定管理技術者の経験及び能力</td> <td>次の基準で評価する。 技術部門・科目・種類に応じ評価する。 外国資格を有する技術者を予定する場合は、あらかじめ右表に記載する資格相当と旧建設大臣認定又は国土交通大臣認定を受けている者を評価する。</td> <td>①競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定管理技術者に求める事項 技術者資格」の①に該当する ②競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定管理技術者に求める事項 技術者資格」の②及び③に該当する ③上記に該当しない</td> <td>10点 5点 非特定</td> </tr> <tr> <td>配置予定管理技術者の経験及び能力</td> <td>次の基準で評価する。 平成19年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社 ②同種業務の実績が次のヘ～トに示す機関発注の業務 ヘ 各都道府県(道路事業) ト 各市町村(道路事業) 以下の場合は加点しない ③上記に該当しない</td> <td>10点 5点 0点</td> <td>10点</td> </tr> <tr> <td>配置予定照査技術者の経験及び能力</td> <td>次の基準で評価する。 技術部門・科目・種類に応じ評価する。 外国資格を有する技術者を予定する場合は、あらかじめ右表に記載する資格相当と旧建設大臣認定又は国土交通大臣認定を受けている者を評価する。</td> <td>①競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定照査技術者に求める事項 技術者資格」の①に該当する ②競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定照査技術者に求める事項 技術者資格」の②及び③に該当する ③上記に該当しない</td> <td>10点 5点 非特定</td> </tr> <tr> <td>配置予定照査技術者の経験及び能力</td> <td>次の基準で評価する。 平成19年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社 ②同種業務の実績が次のヘ～トに示す機関発注の業務 ヘ 各都道府県(道路事業) ト 各市町村(道路事業) 以下の場合は加点しない ③上記に該当しない</td> <td>10点 5点 0点</td> <td>10点</td> </tr> <tr> <td>業務への取り組み姿勢</td> <td>次の基準で評価する。 業務理解度 業務の目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。 実施手順 業務実施手順を示す業務フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。 その他 有益な代替案、重要事項の指摘がある場合に優位に評価する。 注)業務への取り組み姿勢(技術提案書様式3-1)は、すべての対象業務に共通する技術提案内容を作成するものとし、業務計画工程表(技術提案書様式3-2)は業務ごとに作成するものとする。</td> <td>業務理解度 実施手順 その他</td> <td>10点 30点 20点</td> </tr> <tr> <td>参考業務規模</td> <td>次の基準で評価する。 ・代替案を含めて参考業務規模を超える場合は特定しない。 ・提案内容に対して見積が不適切な場合は特定しない。 参考業務規模(税込)</td> <td>①秋田自動車道 西和賀地区道路詳細設計 91百万円 ②秋田自動車道 小荒沢地区道路詳細設計 103百万円 ③秋田自動車道 北上西地区道路詳細設計 89百万円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>技術提案書に関するヒアリング</td> <td>(1)ヒアリングでは、技術提案書に記載された次の事項について質疑応答を行う。 イ. 配置予定管理技術者の業務経験について ロ. 業務の取組姿勢について ハ. 総額について ニ. 参考見積書の内容について (2)ヒアリング時の追加資料は受理しない。 (3)ヒアリングは質疑応答を含め30分程度とする。</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	公募型プロポーザル方式 技術者評価型	技術評価点(満点)	100点	評価項目	評価基準	評価	配点	配置予定管理技術者の経験及び能力	次の基準で評価する。 技術部門・科目・種類に応じ評価する。 外国資格を有する技術者を予定する場合は、あらかじめ右表に記載する資格相当と旧建設大臣認定又は国土交通大臣認定を受けている者を評価する。	①競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定管理技術者に求める事項 技術者資格」の①に該当する ②競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定管理技術者に求める事項 技術者資格」の②及び③に該当する ③上記に該当しない	10点 5点 非特定	配置予定管理技術者の経験及び能力	次の基準で評価する。 平成19年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社 ②同種業務の実績が次のヘ～トに示す機関発注の業務 ヘ 各都道府県(道路事業) ト 各市町村(道路事業) 以下の場合は加点しない ③上記に該当しない	10点 5点 0点	10点	配置予定照査技術者の経験及び能力	次の基準で評価する。 技術部門・科目・種類に応じ評価する。 外国資格を有する技術者を予定する場合は、あらかじめ右表に記載する資格相当と旧建設大臣認定又は国土交通大臣認定を受けている者を評価する。	①競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定照査技術者に求める事項 技術者資格」の①に該当する ②競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定照査技術者に求める事項 技術者資格」の②及び③に該当する ③上記に該当しない	10点 5点 非特定	配置予定照査技術者の経験及び能力	次の基準で評価する。 平成19年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社 ②同種業務の実績が次のヘ～トに示す機関発注の業務 ヘ 各都道府県(道路事業) ト 各市町村(道路事業) 以下の場合は加点しない ③上記に該当しない	10点 5点 0点	10点	業務への取り組み姿勢	次の基準で評価する。 業務理解度 業務の目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。 実施手順 業務実施手順を示す業務フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。 その他 有益な代替案、重要事項の指摘がある場合に優位に評価する。 注)業務への取り組み姿勢(技術提案書様式3-1)は、すべての対象業務に共通する技術提案内容を作成するものとし、業務計画工程表(技術提案書様式3-2)は業務ごとに作成するものとする。	業務理解度 実施手順 その他	10点 30点 20点	参考業務規模	次の基準で評価する。 ・代替案を含めて参考業務規模を超える場合は特定しない。 ・提案内容に対して見積が不適切な場合は特定しない。 参考業務規模(税込)	①秋田自動車道 西和賀地区道路詳細設計 91百万円 ②秋田自動車道 小荒沢地区道路詳細設計 103百万円 ③秋田自動車道 北上西地区道路詳細設計 89百万円	-	技術提案書に関するヒアリング	(1)ヒアリングでは、技術提案書に記載された次の事項について質疑応答を行う。 イ. 配置予定管理技術者の業務経験について ロ. 業務の取組姿勢について ハ. 総額について ニ. 参考見積書の内容について (2)ヒアリング時の追加資料は受理しない。 (3)ヒアリングは質疑応答を含め30分程度とする。			訂正
公募型プロポーザル方式 技術者評価型	技術評価点(満点)	100点																																																																							
評価項目	評価基準	評価	配点																																																																						
配置予定管理技術者の経験及び能力	次の基準で評価する。 技術部門・科目・種類に応じ評価する。 外国資格を有する技術者を予定する場合は、あらかじめ右表に記載する資格相当と旧建設大臣認定又は国土交通大臣認定を受けている者を評価する。	①競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定管理技術者に求める事項 技術者資格」の①に該当する ②競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定管理技術者に求める事項 技術者資格」の②及び③に該当する ③上記に該当しない	10点 5点 非特定																																																																						
配置予定管理技術者の経験及び能力	次の基準で評価する。 平成19年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社 ②同種業務の実績が次のヘ～トに示す機関発注の業務 ヘ 各都道府県(道路事業) ト 各市町村(道路事業) 以下の場合は加点しない ③上記に該当しない	10点 5点 0点	10点																																																																						
配置予定照査技術者の経験及び能力	次の基準で評価する。 技術部門・科目・種類に応じ評価する。 外国資格を有する技術者を予定する場合は、あらかじめ右表に記載する資格相当と旧建設大臣認定又は国土交通大臣認定を受けている者を評価する。	①競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定照査技術者に求める事項 技術者資格」の①に該当する ②競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定照査技術者に求める事項 技術者資格」の②及び③に該当する ③上記に該当しない	10点 5点 非特定																																																																						
配置予定照査技術者の経験及び能力	次の基準で評価する。 平成19年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社 ②同種業務の実績が次のヘ～トに示す機関発注の業務 ヘ 各都道府県(道路事業) ト 各市町村(道路事業) 以下の場合は加点しない ③上記に該当しない	10点 5点 0点	10点																																																																						
業務への取り組み姿勢	次の基準で評価する。 業務理解度 業務の目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。 実施手順 業務実施手順を示す業務フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。 その他 有益な代替案、重要事項の指摘がある場合に優位に評価する。 注)業務への取り組み姿勢(技術提案書様式3-1)は、すべての対象業務に共通する技術提案内容を作成するものとし、業務計画工程表(技術提案書様式3-2)は業務ごとに作成するものとする。	業務理解度 実施手順 その他	10点 30点 20点																																																																						
参考業務規模	次の基準で評価する。 ・代替案を含めて参考業務規模を超える場合は特定しない。 ・提案内容に対して見積が不適切な場合は特定しない。 参考業務規模(税込)	①秋田自動車道 西和賀地区道路詳細設計 93百万円 ②秋田自動車道 小荒沢地区道路詳細設計 104百万円 ③秋田自動車道 北上西地区道路詳細設計 89百万円	-																																																																						
技術提案書に関するヒアリング	(1)ヒアリングでは、技術提案書に記載された次の事項について質疑応答を行う。 イ. 配置予定管理技術者の業務経験について ロ. 業務の取組姿勢について ハ. 総額について ニ. 参考見積書の内容について (2)ヒアリング時の追加資料は受理しない。 (3)ヒアリングは質疑応答を含め30分程度とする。																																																																								
公募型プロポーザル方式 技術者評価型	技術評価点(満点)	100点																																																																							
評価項目	評価基準	評価	配点																																																																						
配置予定管理技術者の経験及び能力	次の基準で評価する。 技術部門・科目・種類に応じ評価する。 外国資格を有する技術者を予定する場合は、あらかじめ右表に記載する資格相当と旧建設大臣認定又は国土交通大臣認定を受けている者を評価する。	①競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定管理技術者に求める事項 技術者資格」の①に該当する ②競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定管理技術者に求める事項 技術者資格」の②及び③に該当する ③上記に該当しない	10点 5点 非特定																																																																						
配置予定管理技術者の経験及び能力	次の基準で評価する。 平成19年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社 ②同種業務の実績が次のヘ～トに示す機関発注の業務 ヘ 各都道府県(道路事業) ト 各市町村(道路事業) 以下の場合は加点しない ③上記に該当しない	10点 5点 0点	10点																																																																						
配置予定照査技術者の経験及び能力	次の基準で評価する。 技術部門・科目・種類に応じ評価する。 外国資格を有する技術者を予定する場合は、あらかじめ右表に記載する資格相当と旧建設大臣認定又は国土交通大臣認定を受けている者を評価する。	①競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定照査技術者に求める事項 技術者資格」の①に該当する ②競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件 予定照査技術者に求める事項 技術者資格」の②及び③に該当する ③上記に該当しない	10点 5点 非特定																																																																						
配置予定照査技術者の経験及び能力	次の基準で評価する。 平成19年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社 ②同種業務の実績が次のヘ～トに示す機関発注の業務 ヘ 各都道府県(道路事業) ト 各市町村(道路事業) 以下の場合は加点しない ③上記に該当しない	10点 5点 0点	10点																																																																						
業務への取り組み姿勢	次の基準で評価する。 業務理解度 業務の目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。 実施手順 業務実施手順を示す業務フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。 その他 有益な代替案、重要事項の指摘がある場合に優位に評価する。 注)業務への取り組み姿勢(技術提案書様式3-1)は、すべての対象業務に共通する技術提案内容を作成するものとし、業務計画工程表(技術提案書様式3-2)は業務ごとに作成するものとする。	業務理解度 実施手順 その他	10点 30点 20点																																																																						
参考業務規模	次の基準で評価する。 ・代替案を含めて参考業務規模を超える場合は特定しない。 ・提案内容に対して見積が不適切な場合は特定しない。 参考業務規模(税込)	①秋田自動車道 西和賀地区道路詳細設計 91百万円 ②秋田自動車道 小荒沢地区道路詳細設計 103百万円 ③秋田自動車道 北上西地区道路詳細設計 89百万円	-																																																																						
技術提案書に関するヒアリング	(1)ヒアリングでは、技術提案書に記載された次の事項について質疑応答を行う。 イ. 配置予定管理技術者の業務経験について ロ. 業務の取組姿勢について ハ. 総額について ニ. 参考見積書の内容について (2)ヒアリング時の追加資料は受理しない。 (3)ヒアリングは質疑応答を含め30分程度とする。																																																																								

対象	誤	正	備考																																																																																								
特記仕様書 2-7-1設計条件 (5)設計延長	<p>2-7 道路設計</p> <p>本設計では、I期線工事が完了した路線のII期線部の詳細設計を実施するものとする。</p> <p>2-7-1 設計条件</p> <p>設計条件は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 道路規格 : 第1種 第3級 B (2) 設計速度 : V=80km/h (3) 車線数 : 暫定2車線供用後の完成4車線 (4) 上下区分 : 上り線及び下り線の設計(車線シフト) (5) 設計延長 山地部 : 1.40km 急峻山地 : 1.38km</p> <p>2-7-2 設計区分</p> <p>道路設計の設計区分は、下記のとおりとする。</p> <table border="1" data-bbox="611 919 1383 1247"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>設計区分</th> <th>設計内容</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現地踏査</td> <td>1期線工事後の2期線部詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設計計画</td> <td>1期線工事後の2期線部詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦断設計</td> <td>幅杭設計後の詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平面図作成</td> <td>1期線工事後の2期線部詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦断図作成</td> <td>幅杭設計後の詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>標準横断図作成</td> <td>1期線工事後の2期線部詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>横断図作成</td> <td>1期線工事後の2期線部詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土積図作成</td> <td>1期線工事後の2期線部詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>用排水設計</td> <td>1期線工事後の2期線部詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>数量計算</td> <td>1期線工事後の2期線部詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2-7-3 現地踏査</p> <p>受注者は、本特記仕様書2-5で作成した3次元現況モデルをもとに現地踏査を実施するものとする。</p> <p>この際、コントロールポイントとなる地物の位置など設計上・施工上重要と思われる箇所が確認された場合は、現地踏査と同時に追加の3次元測量を行い、その測量結果をもとに本特記仕様書2-5で作成した3次元現況モデルを修正するものとし、追加の3次元測量の費用は、現地踏査に含むものとする。</p> <p>なお、監督員が必要と認め、別途測量を指示した場合、それにかかる費用については、監督員と受注者とで協議するものとする。</p>	項目	設計区分	設計内容	備考	現地踏査	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計		設計計画	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計		縦断設計	幅杭設計後の詳細設計	2車線の設計		平面図作成	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計		縦断図作成	幅杭設計後の詳細設計	2車線の設計		標準横断図作成	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計		横断図作成	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計		土積図作成	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計		用排水設計	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計		数量計算	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計		<p>2-7 道路設計</p> <p>本設計では、I期線工事が完了した路線のII期線部の詳細設計を実施するものとする。</p> <p>2-7-1 設計条件</p> <p>設計条件は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 道路規格 : 第1種 第3級 B (2) 設計速度 : V=80km/h (3) 車線数 : 暫定2車線供用後の完成4車線 (4) 上下区分 : 上り線及び下り線の設計(車線シフト) (5) 設計延長 山地部 : 0.30km(単一断面) 1.10km(分離断面) 急峻山地 : 0.15km(単一断面) 1.23km(分離断面)</p> <p>2-7-2 設計区分</p> <p>道路設計の設計区分は、下記のとおりとする。</p> <table border="1" data-bbox="1780 919 2552 1247"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>設計区分</th> <th>設計内容</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現地踏査</td> <td>1期線工事後の2期線部詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設計計画</td> <td>1期線工事後の2期線部詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦断設計</td> <td>幅杭設計後の詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平面図作成</td> <td>1期線工事後の2期線部詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦断図作成</td> <td>幅杭設計後の詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>標準横断図作成</td> <td>1期線工事後の2期線部詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>横断図作成</td> <td>1期線工事後の2期線部詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土積図作成</td> <td>1期線工事後の2期線部詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>用排水設計</td> <td>1期線工事後の2期線部詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>数量計算</td> <td>1期線工事後の2期線部詳細設計</td> <td>2車線の設計</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2-7-3 現地踏査</p> <p>受注者は、本特記仕様書2-5で作成した3次元現況モデルをもとに現地踏査を実施するものとする。</p> <p>この際、コントロールポイントとなる地物の位置など設計上・施工上重要と思われる箇所が確認された場合は、現地踏査と同時に追加の3次元測量を行い、その測量結果をもとに本特記仕様書2-5で作成した3次元現況モデルを修正するものとし、追加の3次元測量の費用は、現地踏査に含むものとする。</p> <p>なお、監督員が必要と認め、別途測量を指示した場合、それにかかる費用については、監督員と受注者とで協議するものとする。</p>	項目	設計区分	設計内容	備考	現地踏査	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計		設計計画	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計		縦断設計	幅杭設計後の詳細設計	2車線の設計		平面図作成	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計		縦断図作成	幅杭設計後の詳細設計	2車線の設計		標準横断図作成	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計		横断図作成	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計		土積図作成	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計		用排水設計	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計		数量計算	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計		<p>訂正</p>
項目	設計区分	設計内容	備考																																																																																								
現地踏査	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計																																																																																									
設計計画	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計																																																																																									
縦断設計	幅杭設計後の詳細設計	2車線の設計																																																																																									
平面図作成	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計																																																																																									
縦断図作成	幅杭設計後の詳細設計	2車線の設計																																																																																									
標準横断図作成	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計																																																																																									
横断図作成	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計																																																																																									
土積図作成	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計																																																																																									
用排水設計	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計																																																																																									
数量計算	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計																																																																																									
項目	設計区分	設計内容	備考																																																																																								
現地踏査	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計																																																																																									
設計計画	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計																																																																																									
縦断設計	幅杭設計後の詳細設計	2車線の設計																																																																																									
平面図作成	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計																																																																																									
縦断図作成	幅杭設計後の詳細設計	2車線の設計																																																																																									
標準横断図作成	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計																																																																																									
横断図作成	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計																																																																																									
土積図作成	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計																																																																																									
用排水設計	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計																																																																																									
数量計算	1期線工事後の2期線部詳細設計	2車線の設計																																																																																									

対象
金抜設計書 2頁

誤

内訳書 2頁

工種・名称・細目	単位	数量	単価	金額	概要
道路設計 縦断図作成	km	2.78			見積対象
道路設計 横断図作成 (単一断面)	km	2.78			見積対象
道路設計 用排水設計	km	2.78			見積対象
道路設計 数量計算 (単一断面)	km	2.78			見積対象
道路設計 標準横断図作成	枚	6			見積対象
道路設計 土積図作成	km	2.78			見積対象
附帯工設計 バイパスカルバート設計	基	1			見積対象
附帯工設計 擁壁工設計 詳細設計 もたれ式擁壁 滑り計算あり	断面	10			見積対象
附帯工設計 擁壁工設計 同一設計 もたれ式擁壁 滑り計算なし	断面	6			見積対象
附帯工設計 擁壁工設計 詳細設計 補強土壁 滑り計算あり	断面	5			見積対象
附帯工設計 擁壁工設計 同一設計 補強土壁 滑り計算なし	断面	2			見積対象
附帯工設計 詳細図作成 用排水工詳細図作成	枚	1			見積対象
附帯工設計 詳細図作成 のり面工詳細図作成 A	枚	1			見積対象
附帯工設計 詳細図作成 のり面工詳細図作成 B	枚	5			見積対象
附帯工設計 詳細図作成 簡易舗装工詳細図作成	枚	1			見積対象
附帯工設計 工事用道路設計 B	km	0.28			見積対象

頁

正

内訳書 2頁

工種・名称・細目	単位	数量	単価	金額	概要
道路設計 縦断図作成	km	2.78			見積対象
道路設計 横断図作成 (単一断面)	km	0.45			見積対象
道路設計 横断図作成 (分欄断面)	km	2.33			見積対象
道路設計 用排水設計	km	2.78			見積対象
道路設計 数量計算 (単一断面)	km	0.45			見積対象
道路設計 数量計算 (分欄断面)	km	2.33			見積対象
道路設計 標準横断図作成	枚	6			見積対象
道路設計 土積図作成	km	2.78			見積対象
附帯工設計 バイパスカルバート設計	基	1			見積対象
附帯工設計 擁壁工設計 詳細設計 もたれ式擁壁 滑り計算あり	断面	10			見積対象
附帯工設計 擁壁工設計 同一設計 もたれ式擁壁 滑り計算なし	断面	6			見積対象
附帯工設計 擁壁工設計 詳細設計 補強土壁 滑り計算あり	断面	5			見積対象
附帯工設計 擁壁工設計 同一設計 補強土壁 滑り計算なし	断面	2			見積対象
附帯工設計 詳細図作成 用排水工詳細図作成	枚	1			見積対象
附帯工設計 詳細図作成 のり面工詳細図作成 A	枚	1			見積対象
附帯工設計 詳細図作成 のり面工詳細図作成 B	枚	5			見積対象

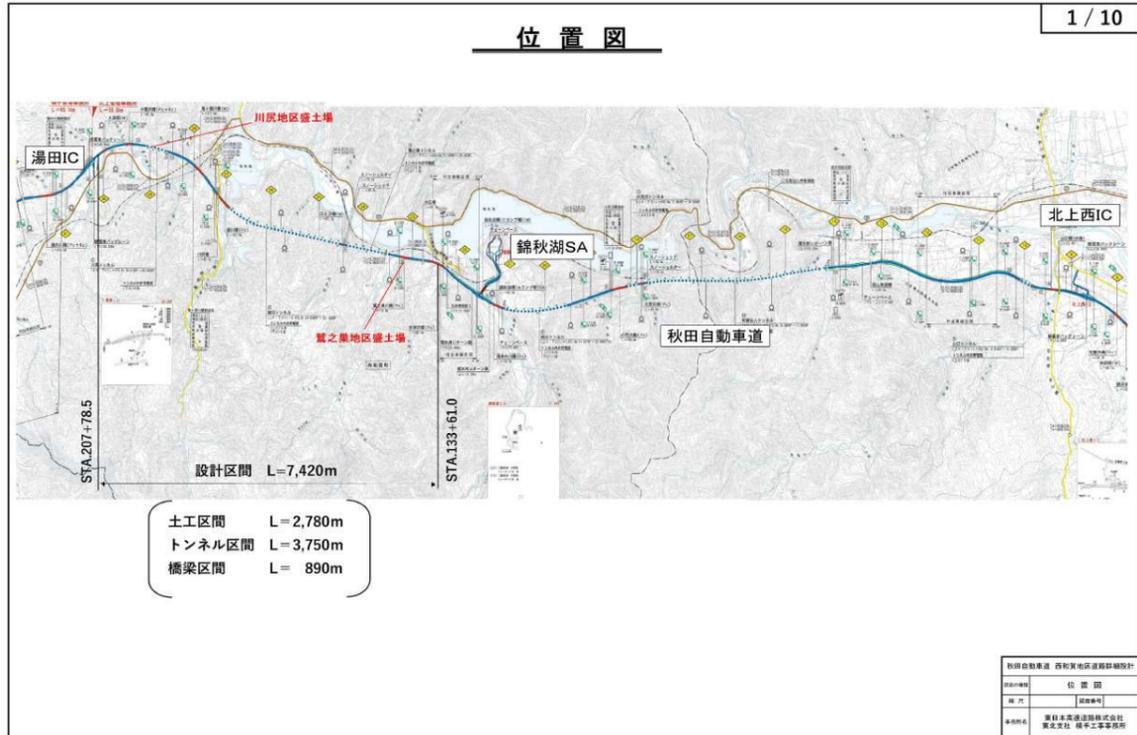
頁

備考

訂正

対象
参考図 1/10
位置図

誤



正



備考
訂正